

令和5年度 黒川高等学校「志教育」全体計画

様式1

校 訓
公正・友愛・開拓

本校の教育目標
公正（誠実に責任を果たす態度）・友愛（調和のとれた人間）・開拓（先進的技術への対応・探求心）を校是とし、勤労を重んずる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い、健康で健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人格を育成する。

生徒の実態、教師の願い
<ul style="list-style-type: none"> ・7割の生徒が就職する一方、四年制大学や公務員を志望する生徒も多く進路は多様である。 ・生徒には、実社会で通用する生活態度や学習習慣、協働できる力、強く優しい人間性を身につけさせたい。

保護者や地域の願い
<ul style="list-style-type: none"> ・黒高の歴史と伝統を大切にしたい、地域とともにある学校であってほしい。 ・将来は地域を支える人材として活躍できる生徒を育ててほしい。

「志教育」の目標
<ol style="list-style-type: none"> 1. 良き職業人・社会人として働いていける資質と能力を身につけた生徒を育てる。 2. 上級学校での学習に取り組んでいける学力・学習習慣・興味関心を身につけた生徒を育てる。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
HRや部活動を中心とした学校生活を送る中で、他者の個性を尊重し、自己の個性を発揮しながら、さまざまな人々とコミュニケーションを図り、協力してものごとに取り組むことができるようにする。	資格取得やジュニアインターンシップ、進路ガイダンス等を通して、夢や希望を持って将来の生き方や生活を考え、社会の現実を踏まえながら、前向きに自己の将来を設計・選択することができるようにする。	地域や小中学校との連携、5S活動の徹底等を通して、社会に求められる能力や役割を自覚するとともに、自分も社会の一員として生きているという自己有用感を高めることができるようにする。

各教育活動における取組の観点	
各教科	（共通教科）学ぶことの大切さを理解させ、主体的に学習に取り組む態度と実践力を育てる。 （専門教科）技術者として必要な知識と技能を身につけさせるとともに、ものづくりを担っていく人材として必要な興味関心と態度を育てる。
道徳	「就職者が多い」「地域の学校」という特徴を生かし、企業や地域の人々の意見をはじめ中学校における道徳教育との連続も視野に入れて取り組む。社会との関わりを前提とした個人の在り方生き方について、特別活動や各教科の授業等、さまざまな機会を通して指導する。
の総合的・研究的な課題研究	外部との関わりの中で、課題に気づく力、正解が一つではない問題を考える力、その考えを表現するコミュニケーション能力を伸ばすことができるようにする。
特別活動	ホームルーム活動や学校行事等を通して主体性や社会性を身につけさせるとともに、自分が所属する集団をより良くしようと工夫をしたり問題を解決したりする態度を育む。生徒指導においては、社会に出ることを念頭に挨拶の励行や規範遵守の徹底等を指導する。
その他	こまめなキャリアカウンセリングや時期に応じた進路ガイダンス等を通して、職業や学問、自己の適性や志向への理解を促しながら、自分が社会の中で果たすべき役割への自覚を促す。

各学年の取組内容	
1年	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新入生オリエンテーションの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・黒高マイスクール宣言 ・学校生活のルール ・学習への取組 2. 工場見学、現場見学(専門学科)・大学見学(普通科) 3. 人と関わる力の育成 4. 先輩から学ぶ 5. ボランティア活動
2年	<ol style="list-style-type: none"> 1. 進路ガイダンスの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・職業、学問理解 ・進路スケジュールの理解 2. 工場見学、現場見学(全学科) 3. ジュニアインターンシップの実施(環境技術科) 4. 地域を題材にした探究活動(普通科) 5. 先輩から学ぶ 6. ボランティア活動 7. オープンキャンパスへの参加(進学希望者)
3年	<ol style="list-style-type: none"> 1. 進路ガイダンス <ul style="list-style-type: none"> ・進路選択について ・試験対策講座 2. 工場見学、現場見学(専門学科) 3. 地域インフラ研究(環境技術科) 4. ボランティア活動 5. オープンキャンパスへの参加(進学希望者) 6. ブリッジ講習(大学進学者)

家庭との連携
PTA総会や学年懇談会、学校通信「嶺光」などを通して、志教育への理解と協力を求め、連携を充実させる。

地域・企業との協働
各種ボランティアや就労体験、職業観育成を中心に地元企業やハローワーク大和、町役場、町議会等と連携を図る。 また、「胸を張って社会に出せる」生徒を育てるため、各企業のCSR活用や業界団体への依頼など多様な連携の在り方を工夫する。